

圖細明下城松若辰戌

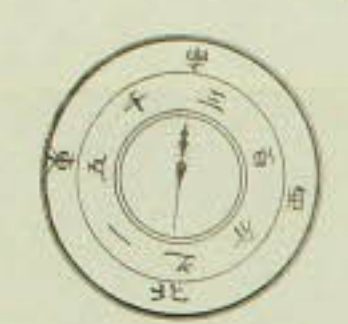


4

3

2

1



8

7

6

5

12

11

10

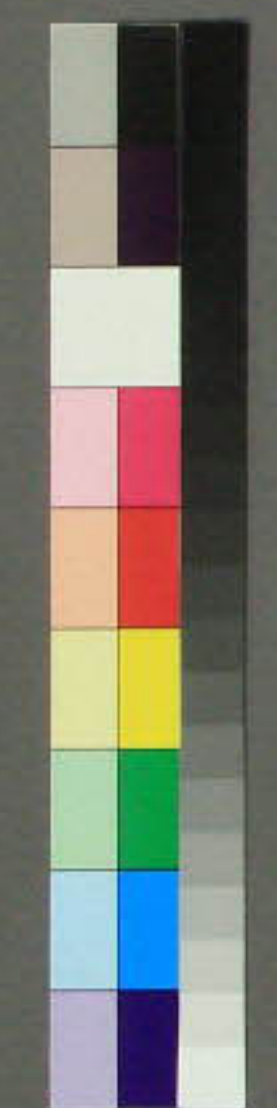
9

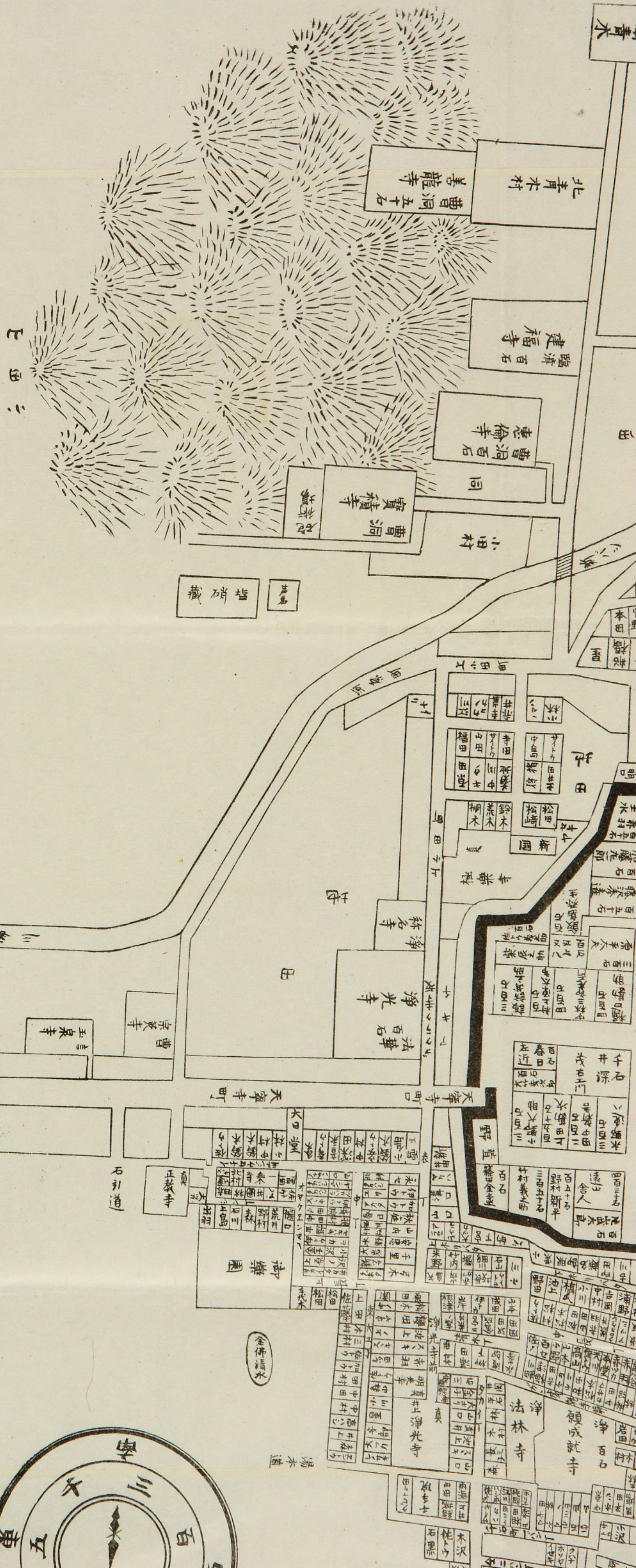
有所權版

Vertical text block containing detailed information, likely a preface or introduction.

Table with multiple columns and rows of text, possibly a list of contents or a detailed index.

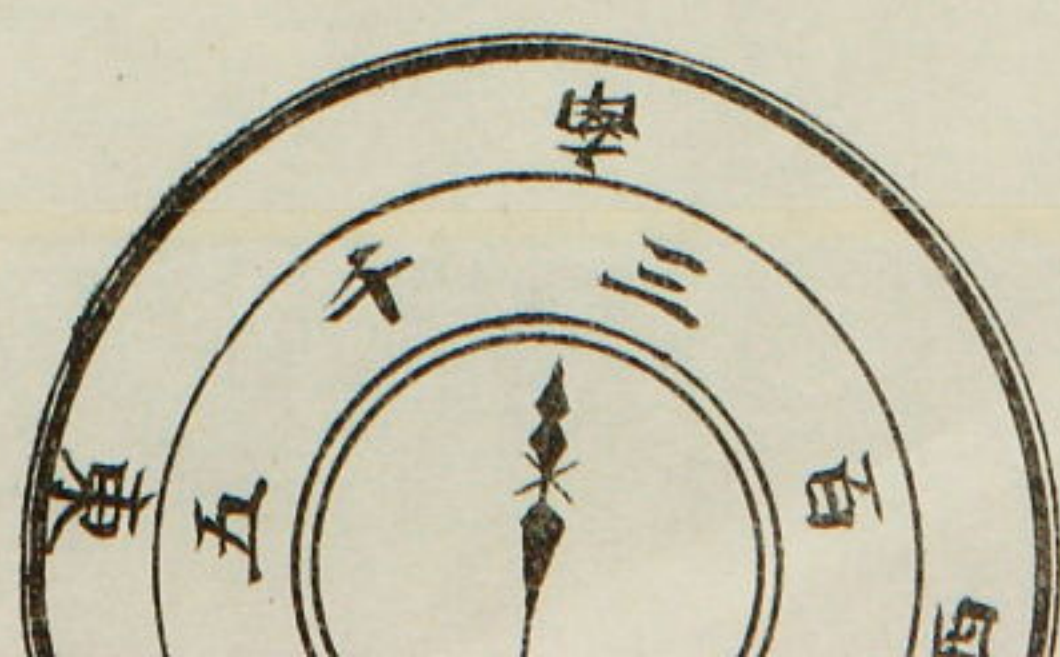
Vertical text block, likely a continuation of the preface or a specific section header.

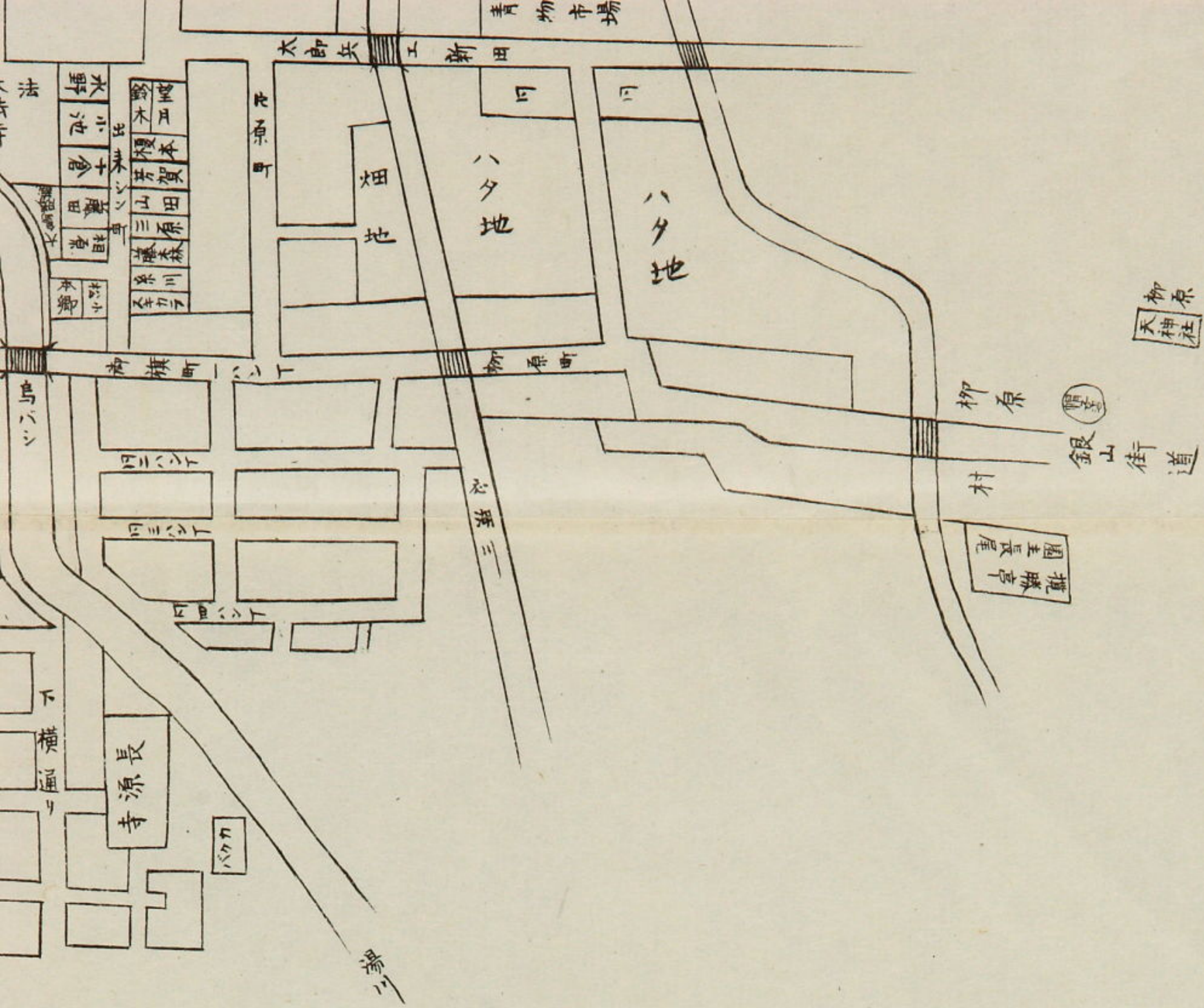




上西

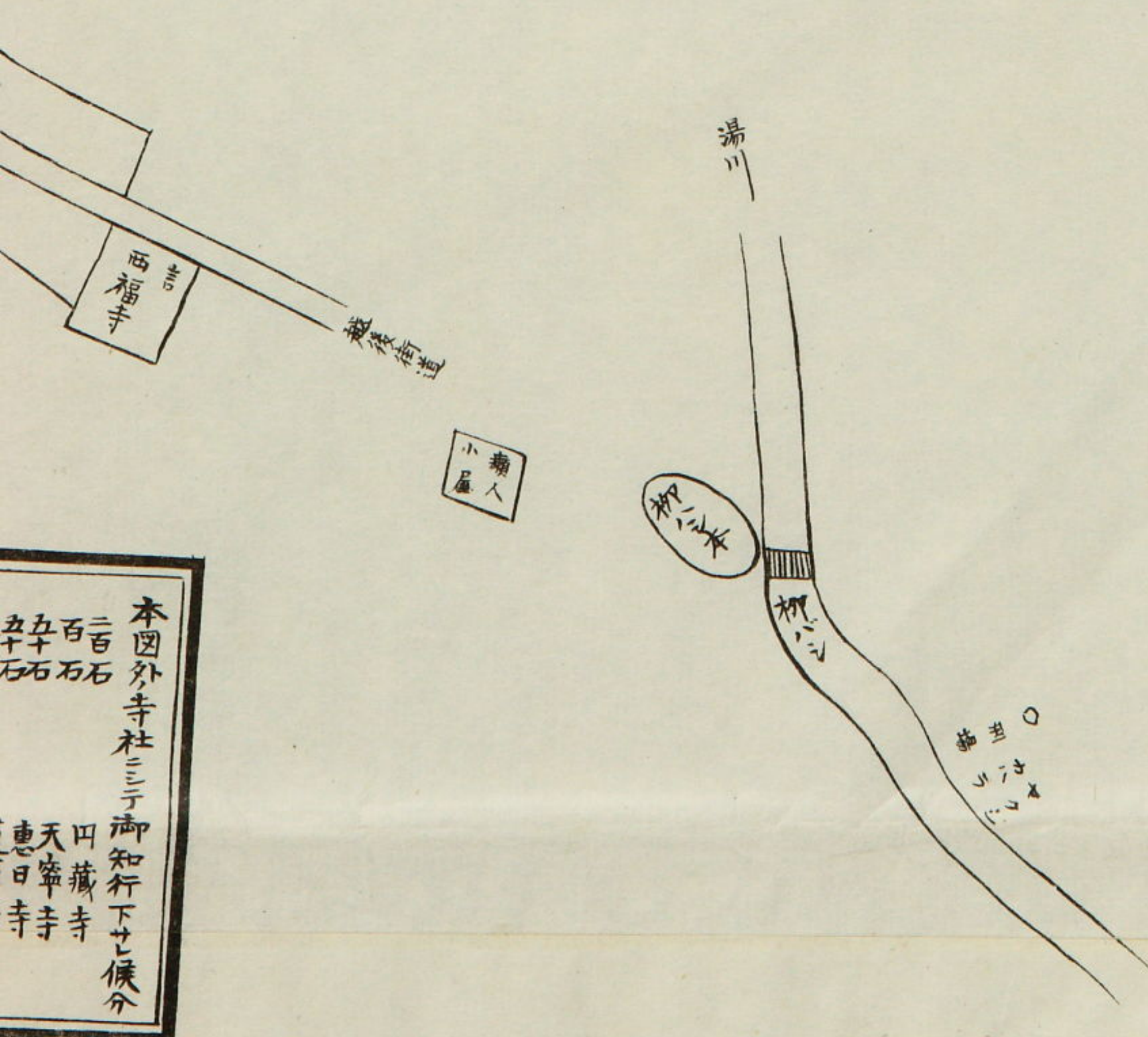
白川街道



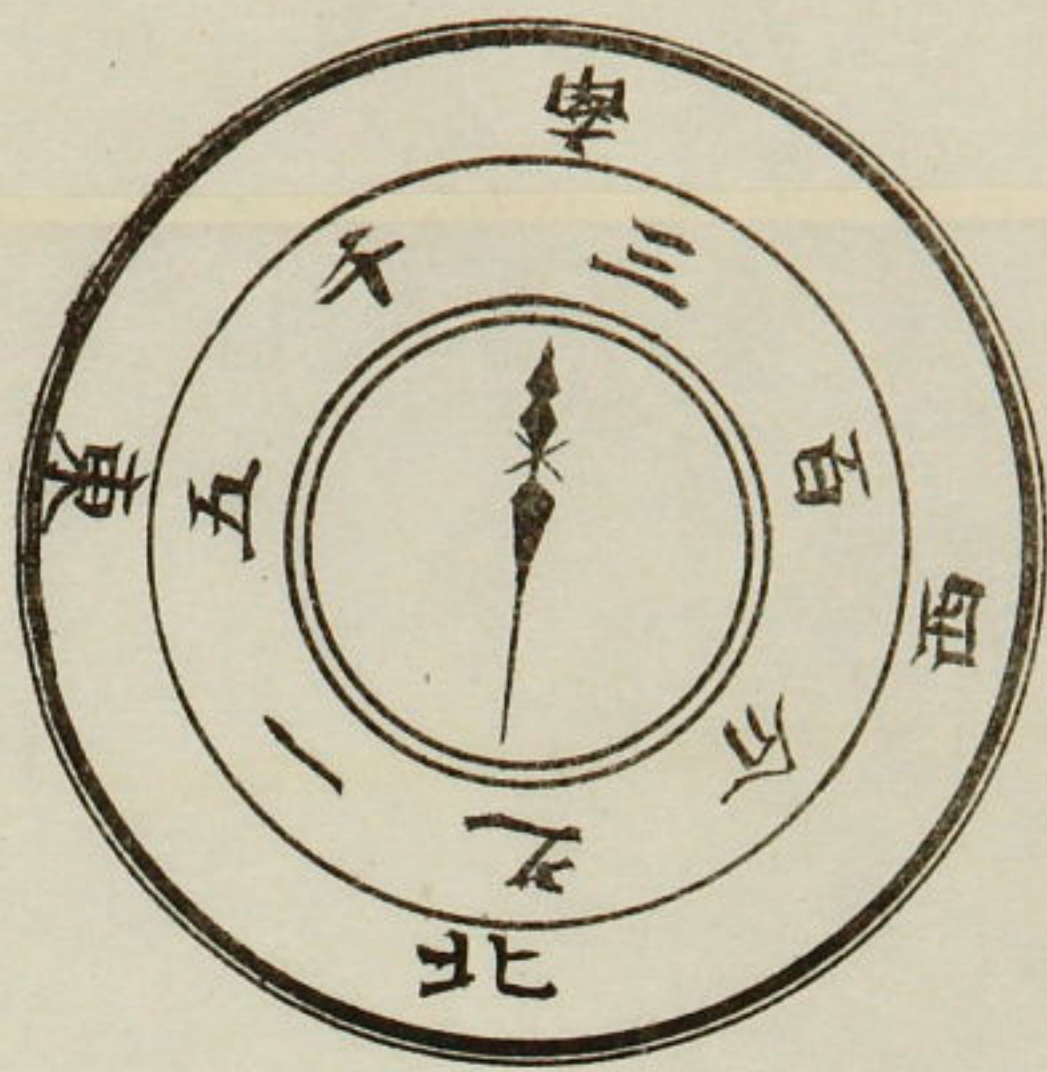
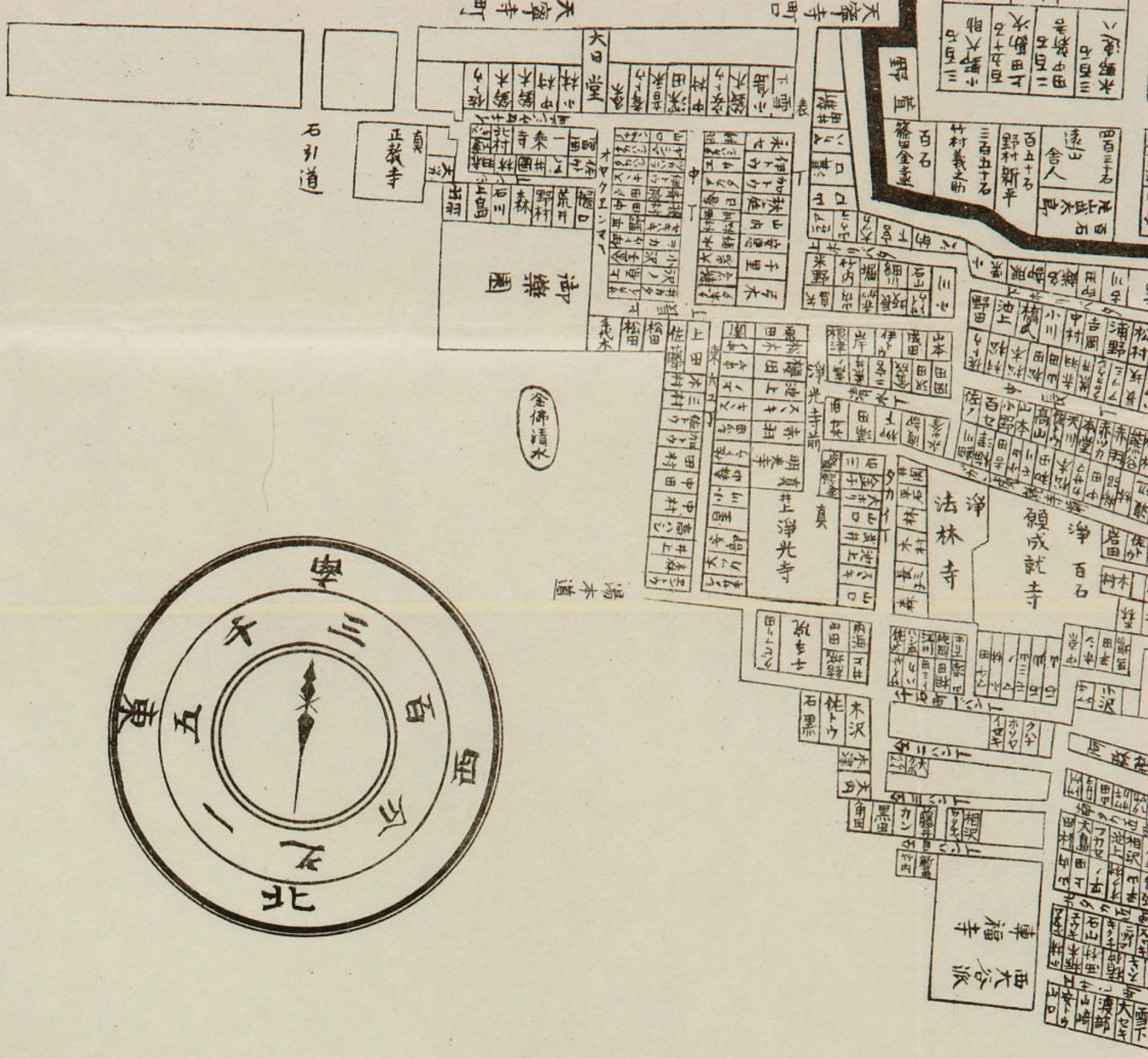


會津家ニ於テ三百石以上ヲ
高士トナフ其高士ニシテ江戸
京都常詰又ハ事故アリテ
屋敷ヲ賜ハル分如左
七百石 西郷勇左門
五百五十石 野村左馬丞
五百石

本城主公
會津從三位宰相源容保公
御養子
從四位下侍從若狹守喜徳公
祖先保科正之公以來世々御高戴拾
三万石京都守護職御在勤中五
万石加増本高ニ拾八万石南山御
藏入五万三千石越後國魚沼郡小
千谷同蒲原郡水原ニ於テ拾壹万
三千石御預領地合テ拾六万六千石
總高拾四万六千石ナリ
慶應四戊辰年調



本園外寺社ニテ御知行下ニ候分
二百石 田藏寺
五百石 天寧寺
五百石 惠日寺



若松城下郭地市街地概畧并領内諸関番所

町数五十七ヶ町

木町戸数	三千三百廿三戸	三代口	八里廿五丁	長沼	一丁
外町戸数	数百戸	赤谷口	廿里九丁	新築田	一丁
城木戸	二十八ヶ所	横川口	十五里十丁	日光山	一丁
風番所	六十五ヶ所	檜倉	八里八丁	米沢	一丁
辻番所	六十六ヶ所	右四ヶ所	東西南北	本道	十一
郭内屋敷	四百八十軒	中地口	七里十四丁	須賀川	一丁
郭外屋敷	七百八十餘軒	壹下口	七里九丁	二本松	一丁
新町	百十戸	酢河野口	六里廿五丁	福島	一丁
花畑	七十四戸	石間口	十九里廿丁	船路新源	一丁
外田垣	三十七戸	右四ヶ所	脇道		
水主丁	卒七戸	馬八口	六里十九丁		
手明町	三十八戸	水間口	八里十七丁		
雁馬五町	四十戸	芦原口	七里六丁		
組屋敷戸数概畧		叶津口	廿三里余		
象眼町	御長柄丁	右四ヶ所	八從路		
漆原町	十五間町	津川口	十五里廿五丁		
御旗町	二十軒町	濱坪口	十三里		
半兵衛町	手明町	船津番所			
糠塚町	同心町	湖水番所			
滝沢町	新花畑	合計	十六ヶ所		
千石町		邊沢口	十七里三丁		
寺数	百七ヶ寺	五十島口	十八里余		
		橋堀口	十五里余		
		三月沢口	十九里余		
		右四ヶ所	間道		

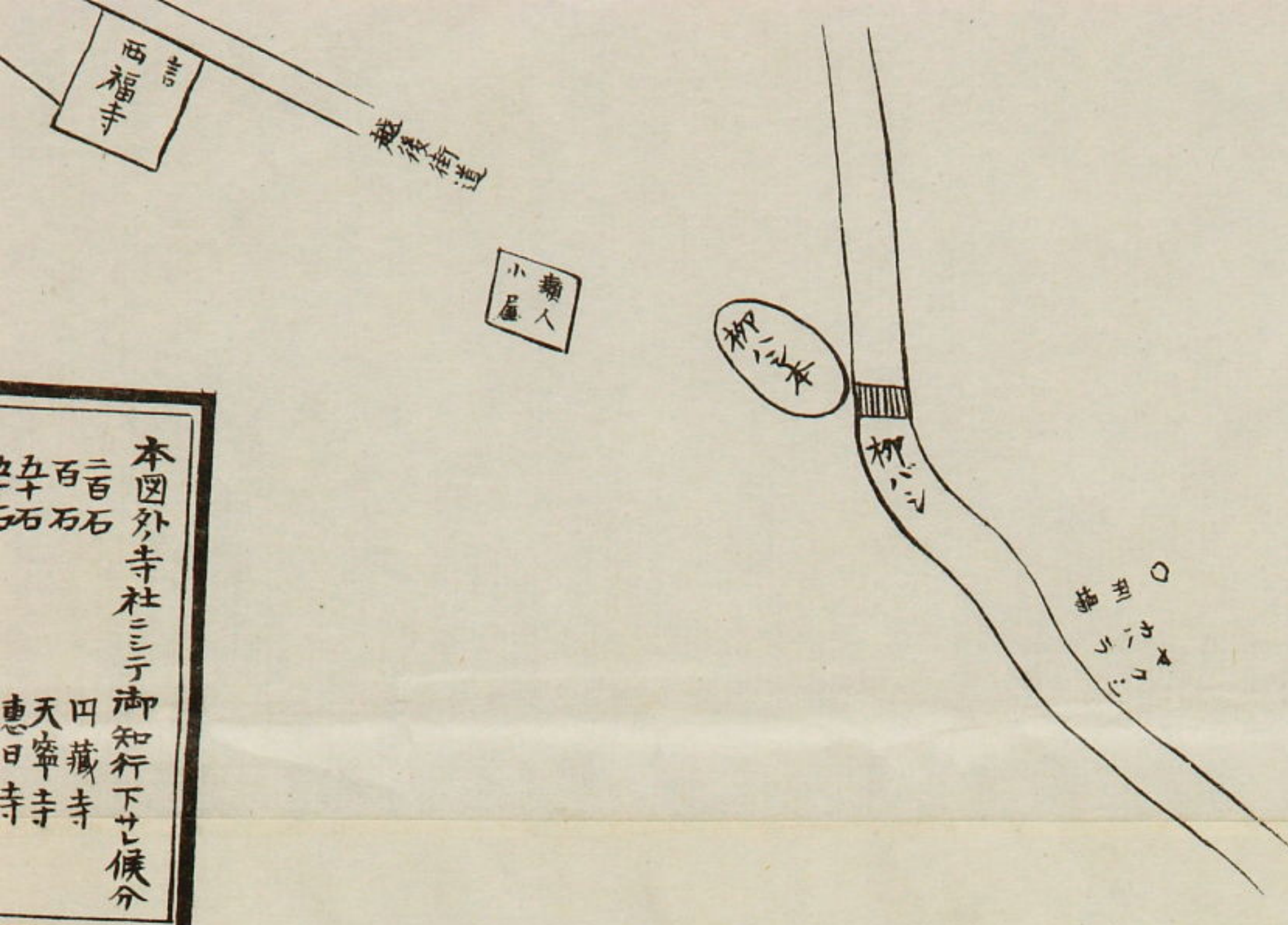
江正街道

一葉八幡社道

院覚南

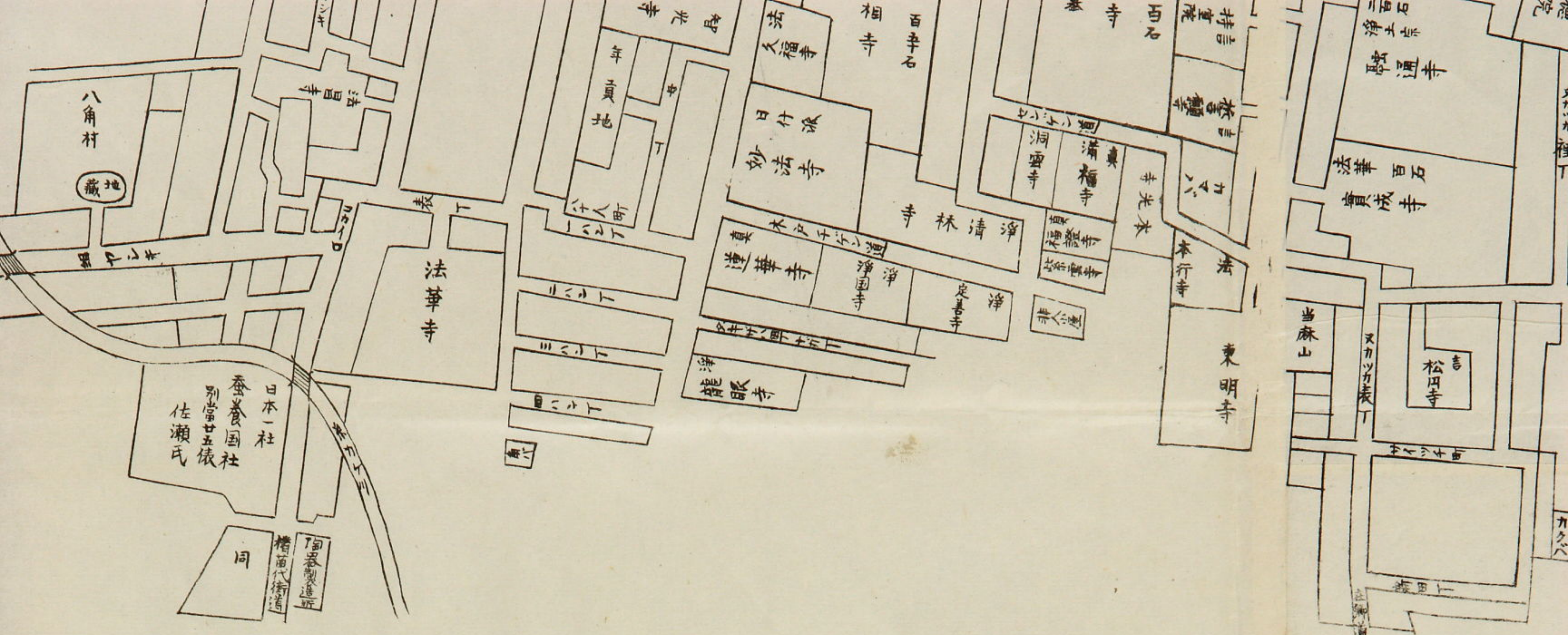
日什墓
妙國寺

院覚



本園外寺社ニテ御知行下セ候分
 二百石
 天寧寺
 惠日寺

參
 ○御用邸ハ姫君共ニ御連枝方都合ヨリ住居ニテ會所政廳ニテ家老若年寄奉行
 等君公江戸在府ノ節ハ此會所ハ出勤御在國ノ時ハ城中ニ於テ政事執行但シ公事所
 所役所郡役所其他ノ諸奉行ハ常ニ會所内ニ勤仕ス○日新館ハ文武両道ノ学校
 ナリ○南北素談所ハ士介以下ノ人以上ノ徒士与力席ノ子弟ノ教育ヲ施ス文武館ナリ
 割場ハ御用人所ナリ御用人ハ奥向監督御臺所一切ヲ司ルモノニテ割場ハ普請



會津味方之諸侯

東叡山輪王宮ハ六月上旬若松御着城金ノ間御静座遊サレ日光山御宿坊南照院ハ東照宮御水像ヲ守護シ奉リ四月下旬若松御着城々南延壽寺ヲ以御旅館ト定メ此三藩各領所ニ出羽庄内城拾万石酒井左衛門尉在リテ同盟シ大ニ越後野城大万石内藤紀伊守東軍ヲ援ク 同村城 三万石 堀 卅波守

○戊辰年四月上杉伊達ノ両侯白石表ニ會見シ會津ノタメ奥羽ノ列藩撥ラ飛ハシ全所ニ會合シ左記前半十四藩重臣等ヲ以テ同盟ニ加シ其月十四日午後半九藩ハ後日加盟セリ

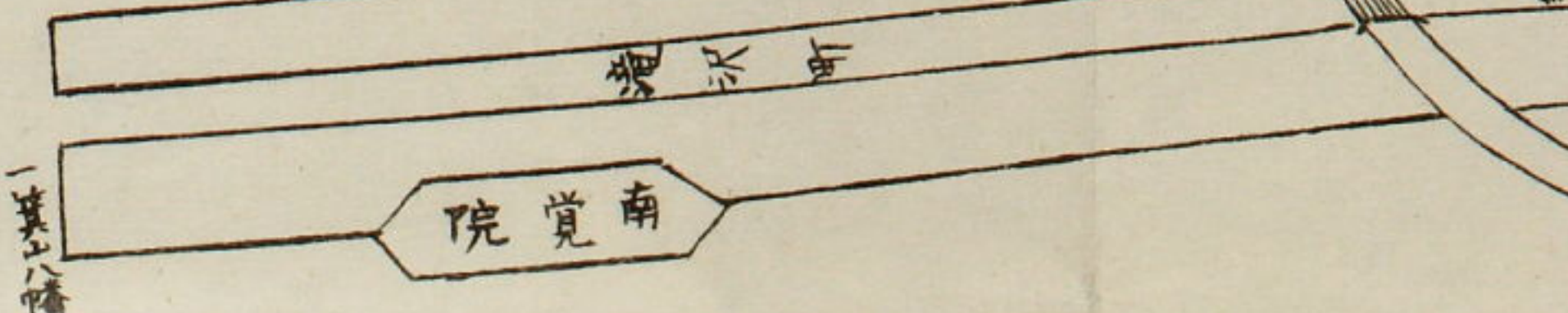
仙臺六万五千八百石 坂 英力	守山二万石 三浦金八郎
伊達陸奥守家来 但木土佐	松平大頭家来 六郷大頭家来
米沢十八万石 千坂太右左衛門	山形五万石 水野三郎左衛門
上杉彈兵衛家来 竹俣美作	水野真次家来 渡邊五郎左衛門
盛岡千石余 野々村真澄	藤井伊豆守家来 平 伊織
南部美濃守家来 丹羽一学	龜田三万石 岩城左京大夫家来 佐藤七大夫
米沢千石七百石 丹羽左京大夫家来	一関三万石 佐藤七大夫
中村六万石 相馬朝貞	

伊勢桑名城 拾一万石 松平越中守
肥前唐津城 六万石 小笠原圖書頭
備前松山城 五万石 板倉伊賀守
奥羽棚倉城 拾万石 阿部美作守
越後長岡城 七万四千石 牧野備前守
上総貝渕 一万石 林昌之助
竹中卅後守 松平兵庫頭

會津味方之諸將士部

<p>總督 大島圭 从</p> <p>大 秋月登之助</p> <p>長 天野八郎</p> <p>步兵 幕臣 大隊長 古屋作左衛門 中 會士 大場恭平 長 長岡敬次郎 長 木村太作 長 三浦志之助</p> <p>新撰組頭土方歳三 水戸藩 市川三左衛門 隊長 朝比奈弥太郎</p>	<p>東名藩 山脇重左衛門</p> <p>隊長 森三郎左衛門</p> <p>立見勘三郎</p> <p>長岡藩 川井健之助</p> <p>隊長 山本常刀</p> <p>步兵 小池周吾</p> <p>仁義 原直鉄</p> <p>隊長 篠原頼勝</p> <p>磯上忠吾</p> <p>越後觀音寺勇次郎部</p>	<p>高田藩 神原家脱士若干</p> <p>飯野藩 保科家脱士若干</p> <p>龜山藩 青山家脱士若干</p> <p>岡崎藩 本多家脱士若干</p> <p>佛學士 林正十郎</p> <p>艾學士 渡邊誠二</p> <p>幕臣 松本良順</p> <p>西洋 三浦某</p> <p>醫學 名倉某</p> <p>會士 古川春英</p> <p>手助 南部瑞貞</p> <p>伊東元佐</p>	<p>本藩 兵法ハ長沼流ナリ</p> <p>カ成辰ノ際佛式ヲ採リ</p> <p>大ニ兵制ヲ改革ス其教</p> <p>師人員如左</p> <p>幕 龜山五郎七郎</p> <p>步兵 沼守一</p> <p>砲兵 布施七郎</p> <p>小沢錦彌</p> <p>梅津武次郎</p> <p>小川 某</p> <p>三輪時次郎</p> <p>小池帶刀</p> <p>安部井政次</p>	<p>大砲 司命之臣</p> <p>備付之部 山田某</p> <p>原儀馬中根監物 黒河内新六</p> <p>如左</p> <p>新撰隊 野野主水</p> <p>擊隊 佐藤織之進</p> <p>結核隊 渡部英次郎</p> <p>新撰隊 小原常刀</p> <p>遊撃隊 山内熊之助</p>	<p>千葉權助 中村帶刀 町野忠次郎 原隼人 在竹四郎太 藤田清盛 遠山合人</p> <p>日向内記 三宅小左衛門 金子左進 高橋秀遠 原田勝吉 日向孫志平 佐木主馬 大塚勝三郎 和野源藏 松田源藏 伊藤小八郎</p> <p>山内藏人 佐藤野道 高橋傳八 成田源三郎 水野大守 山口孫四郎 神谷源藏 伊藤小八郎</p> <p>井深定方工門 岸源五郎 大田小次郎 伴百悦 小山田傳四郎 辰野源左衛門 今泉傳之助 黒河内左衛門 望月新平 國行辰次郎 井野口源吉 諏訪繁郎 小櫃孫市</p> <p>井深定方工門 岸源五郎 大田小次郎 伴百悦 小山田傳四郎 辰野源左衛門 今泉傳之助 黒河内左衛門 望月新平 國行辰次郎 井野口源吉 諏訪繁郎 小櫃孫市</p>
--	--	--	---	---	---

八角村



江之新道

日竹家
妙園寺

橋社

版權所有

明治三十八年十二月
 明治三十八年七月
 明治三十八年七月
 明治三十八年八月
 明治四十年八月
 大正五年八月

初版發行

二版發行

訂正三版發行

增補四版發行

增補五版發行

(定價金參拾錢)



著作兼發行 加藤長一郎
 福島縣若松市馬場
 上一之町六番地

印刷者 三芳堂

川守田芳次郎

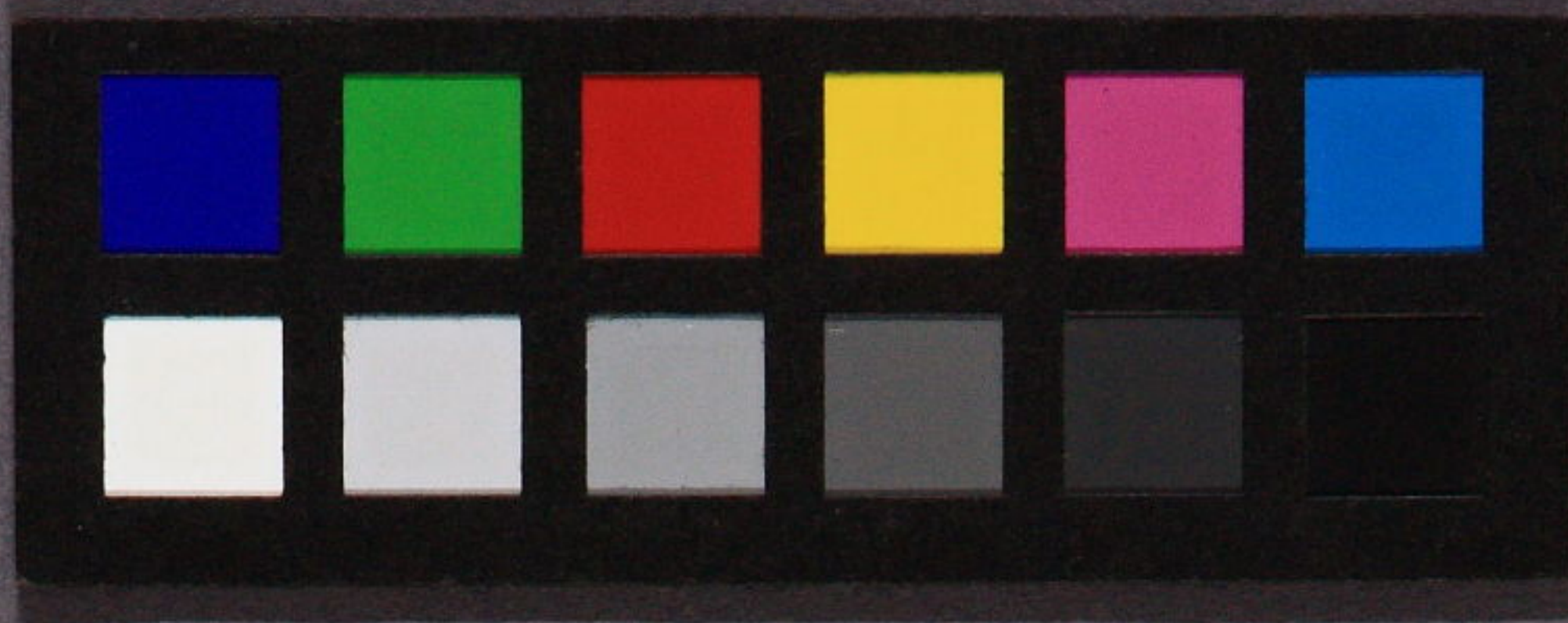
同 泉同市七日町

一四二番地

柔松十方七百石 丹羽一学
 丹羽左京大夫家来
 中村六万石 相馬勤員
 相馬國幡守家来 佐藤勤兵衛
 棚倉七万石 平田輝右門
 阿部美作守家来
 三春五万石 大浦帶刀
 秋田万之助家来
 福島三万石 池田權左門
 板倉甲斐守家来

龜田三万石 平伊織
 岩城左京大夫家来
 一関三万石 佐藤七大夫
 田村右京大夫家来
 矢島八千石 椎川嘉藤太
 生駒大内記家来
 以上十四藩
 新莊六万八千二百石 舟生源右門
 戸澤中務大夫家来
 磐城平五万石 三田八彌
 安藤理三郎家来

筑後池二万石 尾山外記
 立花出雲守家来
 米沢新田三万石 江口復藏
 上杉駿河守家来
 以下追運署但し月日不詳
 秋田三万五千八百石 戸村十大夫
 佐竹右京大夫家来
 弘前十万石 山中兵部
 津輕越中守家来
 以上九藩



原圖

會津



鶴城

文庫

加藤長四郎編輯

戊辰若松城下明細全圖

附錄 戰備模樣

發行所

福島縣北會津郡若松市
加藤高屋

